

コープやまぐち組合員賞

下関空襲・終戦展実行委員会

代表者 井手 久美子（地域づくり分野／下関市）

活動の動機・目的

故郷土史家（澤忠宏 H16年没）の「戦争関連資料」を元に、翌年（終戦60周年）を機に、有志一同により開催。また、展示スペースの空きを利用して、戦時下の市民の談話や手記をまとめ、「言葉パネル」として掲示したところ、多くの参加者に共感と驚きの波紋が広がっていった。以後、企画展同名で実行委員会を発足し、企画展開に併せて、当時の庶民の「あの時、この時」を手記や聞き書きで書籍にまとめ、次世代へ語り継ぐことを目的にしている。

活動の内容

- | | | |
|--------|----------------------------------|-------------------|
| H17/8月 | 下関空襲・終戦展 | 下関市立図書館 |
| | ① 恩師の遺作および戦争関連資料を展示②「言葉パネル」掲示 | |
| H18/6月 | テーマ「言葉でつづる関門焦土の記憶」 | にししんギャラリー |
| | ① と②新言葉パネル③空襲時の遺品展示 刊行物「関門焦土の記憶」 | |
| H19/6月 | 特別企画展「小林喜三の軍事郵便展」 | |
| | ①軍事郵便現物②家族写真/遺品等 編集参画「ツルブからの手紙」 | |
| 8月 | テーマ「軍国乙女たちの青春」 | ①/②/③学徒動員パネル 他刊行物 |
| H20/1月 | 特別企画展「小林喜三の軍事郵便展」 | 海峡ドラマシップ（北九州市） |
| 8月 | テーマ「引揚者の証言」 | ①/②/③ |
| | ④舞鶴引揚げ語りの会より貸し出しの紙芝居二作品を上演 他 刊行物 | |
| H21/8月 | テーマ「あのとき、この時 引揚者の証言」 | にししんギャラリー |
| | ①/②/③/④北朝鮮からの引揚者による講演会実施 他刊行物 | |

- 新たに原稿を募集し、言葉パネルを作成。絵は自身が朝鮮からの引揚者でもあるイラストレーター新屋幸彦氏の「戦闘機隊の栄光と落日」をテーマに挿絵原画を中心に展示。
- 当日は、北朝鮮より引揚げの篠原禮子さんの講演「引揚げを想いて」
- 展示は特攻隊基地「知覧」の整備兵だった故川尻勉さんのゼロ戦模型と一回り小さなゼロ戦、昨年より大きな引揚げ船模型「興安丸（全長150）」

これからめざしたいこと

戦争のない現代、かつて「平和のための礎」となった人々の上にある「平和」や「命」そのものの大切さ、「祖国」の大切さを提言していく。次年度は下関空襲を題材に「海峡が燃えた日」と題し、パネル展を企画。同題材にて「演劇」と「一人芝居」の脚本にチャレンジする。

